

読書感想文コンクールについて(低学年)

今年も碧南市読書感想文コンクール(学校図書館主催)が実施されます。

夏休みに読んだ本の中から、心に残る一冊を選んで、感想文に取り組みましょう。

<読書感想文募集要領>

1 対象図書

- (1) 自由図書 世界名作、日本名作、童話、小説、民話、神話、戯曲、詩歌、歴史、歴史物語、社会科学、自然科学、芸術、スポーツ、伝記、紀行、生活記録、作文集、動物物語、事典類
- (2) 課題図書 全国学校図書館の指定した課題図書



2 文字数

1・2年生… 800字(400字詰め原稿用紙 2枚)

3～6年生… 1200字(400字詰め原稿用紙 3枚)

※ 題名・氏名は、1枚目の原稿用紙の右側外に書きます。

※ 原稿用紙の1枚目の第1行目から感想文を書き始めます。

3 提出締め切り

各学年の学年だよりをご覧ください。

課題図書の紹介

・ライオンのくにのネズミ さかとく み雪 作

・ぼくのねこパー 岩瀬成子 作

・ともだち リンダサラ 作

・ワレワレはアマガエル 松橋利光 文

《1・2年生の読書感想文の書き方》

1・2年生の人は、どうしよかんそう文をかくことは、むずかしいかもしれません。

本のなかで、いちばんすきなところ、好きな人、はじめて知ったことなどを書いたり、

おはなしに出てくる人に言いたいことを手紙のように書いてみたりするとよいでしょう。

どうしよかんそう文のなまみのれい

- ・本の中でいちばんすきなところや、好きな人のことを書きましょう。どんなところがすきか、なぜすきなのか、かんがえてみましょう。
- ・本をよんで、はじめて知ったことや心にのこったことを書きましょう。
- ・おはなしに出てくる人に言いたいことを書きましょう。
- ・おはなしに出てくる人とじぶんをくらべて、にているところやちがうところを書きましょう。
- ・絵を見て気づいたことや絵からわかることを書きましょう。